





学ぼう！食べよう！伝えよう！八王子の歴史文化

～学校給食で「桑都御膳」を提供します～

「桑都」という美称で呼ばれている、織物のまち八王子の歴史文化を伝えるオリジナルメニュー「桑都御膳」を、全校で提供します。八王子縁の食材や料理を取り入れ、郷土への誇りと愛着が次世代につながることを期待した取組です。

(1) 献立

 <p>まなぼう！食べよう！ つたえよう！ 八王子の歴史文化</p>			<p>八王子市は昔から絹織物が有名で、絹糸を作る蚕が食べる桑の木もたくさん植えられていました。そのため、八王子市は「桑都」とも呼ばれます。</p>
<p>かてめし</p> <p>かてめしのかては、まぜるという意味です。野菜などをごはんとまぜて量を増やしたのが始まりです。</p> 	<p>桑都揚げ</p> <p>蚕かまぼこに桑の葉粉入りの衣をつけて油で揚げます。</p> 	<p>絹のお吸い物</p> <p>八王子から横浜港へ、大量の生糸（繭からとったまま、加工していない糸）を運ぶときに使われたのが「絹の道」。シルク（絹）パウダーの入った団子を「繭」、そうめんを「絹糸」にみたてた汁を作ります。</p> 	

(2) 実施日 5月中（各学校で実施日は異なる）

(3) 実施校 小学校（68校）、中学校（38校）

(4) 取材の受け入れ 5月23日（木）午後12時35分～1時00分

第十小学校（大和田町7-5-1） 6学年2組 児童36名

(5) 今後の予定 「夕焼小焼御膳」や「高尾御膳」などを実施

<問い合わせ> 学校教育部保健給食課長 田倉 洋一 042-620-7331